



マッキーちゃん

牧之原

社会福祉法人 牧之原市社会福祉協議会（略称「社協」）

ふくしだより

第169号

令和4年7月発行

ふくしだよりはみなさまからいただいた会費と赤い羽根共同募金で発行しています（再生紙）

最新情報更新中



福祉教育がはじまりました！

「ふくし」って何だろう？みんなで勉強したよ！

詳しくは 2 ページへ GO!!

アクティブシニア より生き活きと！（P2）

い～らの芝生が綺麗になりました！（P3） 地域で活躍中!!（P3）

令和3年度 牧之原市社会福祉協議会事業報告（P4、5） 令和3年度一般会計決算報告（P5）

ご寄付（P6） 企業のみなさんでボランティア活動！（P6） フードドライブへご協力お願いします（P6）





\\福祉教育がはじまりました!\\

出前講座に行かせていただきました4校の紹介をしていきます。各学校「ふくし」って何だろう？
自分たちにできることはどんなことだろう？と講話や体験を通じて感じ・考えてくれました！



勝間田小学校



当事者講話(視覚障がい)

小学校ではボランティアさんが拡大教科書をつくってくれたことで勉強できたんだ！

ふくしは「ふだんのくらしのしあわせ」なんだ！



白杖体験

細江小学校

ふくしとは？



講話(ふくしについて)



介助者の声かけが大切なことがわかった。



乗っている人の気持ちを考えてゆっくり歩こう！

地頭方小学校



車いす体験



ゴールボール体験

細かくて文字が見えづらいなあ。

音を聞くことでどこにボールがあるかわかったよ！

少しの段差を上げるのも大変だな！



高齢者疑似体験

川崎小学校



車いす体験



当事者講話(視覚障がい)

アクティブシニア より生き活きと！

6月25日(土)に「住田裕子と未来を描こう!おすすめ講演会」を開催しました。

当日は、生活支援コーディネーターより地域における支え合い活動の取り組みの活動事例として、電球交換やゴミ出し等地域の中で支え合う高齢者生活支援事業について紹介しました。

また、住田裕子先生より「地域での支え合い活動が重要になっており、中でもアクティブシニアの方々の活躍が期待されます!」と話がありました。どのようにしたらいつまでも生き活きと安心して過ごすことのできる牧之原市としていけるのか、考えるきっかけになったと思います。ぜひ皆さんで牧之原市を支え合いあふれるまちにしていきましょう!



講演会の様子

い〜らの芝生が綺麗になりました！

い〜らに来所された波津区の皆さんが、草刈りボランティアを申し出てくださいました。

グラウンドゴルフで利用している波津公園、小堤山の芝生の整備が必要になり、芝刈り機で整備ボランティアを始めたのが10年程前。現在は活動を広げ、つくしの家や相良小学校の芝生も刈ってくださっています。

芝生が長く伸びないように10日に1回程刈っているよ！



芝生を刈るボランティアさん



楽しそうに遊ぶ保育園児

綺麗に刈られたい〜らの芝生にあおぞら保育園の園児たちが遊びに来てくれました！い〜らに来た際には、綺麗になった芝生をぜひご覧ください！



こちらの花壇をお手入れしてくれるボランティアさんを大募集しています！

い〜らに花壇があることを皆さんはご存じでしょうか？



現在のい〜ら花壇



// 興味のある方がいらっしゃいましたら、52-3500まで問い合わせください。 //

地域で活躍中!!

認知症の人の地域支援体制の充実と認知症になっても安心して暮らせるまちづくりを推進するため、認知症サポーターが地域で活動・活躍の場を広げるための基盤となる「チームオレンジ」参加者を養成する研修が静岡県で実施されました。牧之原市では4名の方が受講され、今後地域での活躍が期待されます！

受講された方の声

「認知症」と聞くと、どんなイメージを抱きますか？「何もわからなくなる」「出来なくなる」といったような見方が多いのではないのでしょうか。そうではありません。自分の意思で自由に行動し、充実した生活を送ることができます。認知症の人の話に耳を傾け、思いに寄り添い、困りごとを共有し、理解することが大切だと考えています。



修了生の皆さん



活動の様子

高齢者支援の活動をしている様子です。
おしゃべりをしたりゲームをしたり、皆さんが居心地良く過ごせるよう心掛けて支援してくださっています！

令和3年度

牧之原市社会福祉協議会

事業報告

基本目標 1 助け合いの「心」を育てる

施策1 地域福祉に関する情報提供

- ・ふくしだよりの発行（年6回）
- ・ホームページの充実
- ・ボランティア情報紙の発行（1回）
- ・支え合いガイドブックの作成
- ・社会福祉大会の開催（新型コロナウイルス感染防止のため中止）

施策2 地域や学校における福祉教育の推進

- ・福祉教育学校連絡会を開催（1回）
- ・福祉教育出前講座一覧表の作成
- ・市内小・中・高校福祉体験学習出前講座の実施（4小学校、1高校、1放課後デイ／18回）
- ・夏休み小学生福祉講座の実施（1回／参加者20名）
- ・自立支援ネットワーク等の会議への参加
- ・大人のふくし寺子屋の実施（1回／18名）



基本目標 2 助け合う「人」を育てる

施策1 地域活動への参加の促進

- ・相談業務や地域の懇談会でのニーズ把握の実施
- ・サロンサロンの実施（3回／66名）
- ・サロン事業連絡会の実施（1回／36名）
- ・サロンステップアップ研修の実施（2回／35名）
- ・サマーショートボランティア（県ボランティア協会主催）への支援
- ・「ちくちくぬいぬいボランティア」活動の推進
- ・ボランティア連絡会への支援（団体登録19団体）

施策2 新たなリーダーの育成

- ・地域支え合い活動協議体の実施及び地域活動への支援（須々木区3回）
- ・らいふサポーター養成講座の実施（新型コロナウイルス感染防止のため中止）
- ・らいふサポーターフォローアップ講座（12回／61名）
- ・サポーター派遣事業「あるたす」の実施（利用者12名／派遣回数187回）



基本目標 3 地域で助け合う「仕組」を育てる

施策1 地域活動の推進

- ・地区社協活性化事業
- ・地区社協立ち上げ事業
- ・地区代表者連絡会の実施（新型コロナウイルス感染防止のため中止）
- ・サロン活動助成金の交付及び支援
- ・福祉団体補助金の交付及び支援
- ・地域福祉活動補助金の交付及び支援

施策2 防災・防犯活動の推進・充実

- ・行政や県社会福祉協議会、県ボランティア協会等との災害時ネットワークの充実
- ・松川町社会福祉協議会（長野県）との災害時相互応援事業（新型コロナウイルス感染防止のため中止）
- ・県主催災害図上訓練への参加
- ・災害ボランティアコーディネーターとの防災対策等連絡会の開催
- ・避難所体験の実施（1回／54名）
- ・災害対策マニュアル及び災害ボランティアセンターマニュアルの定期的な見直し
- ・災害ボランティアコーディネーター養成講座の実施（新型コロナウイルス感染防止のため中止）
- ・災害時ボランティアセンター立ち上げ訓練の実施
- ・高齢者の集いの場で防犯意識の向上を図る

基本目標 4 幸せあふれる「環境」をつくる

施策1 福祉支援の充実

- ・ 日常介護用具総合貸与事業
- ・ マイクロバス利用事業 (41 回／利用者延べ 690 名)
- ・ 福祉車両貸出事業 (3 台／利用者延べ 158 名)
- ・ 心身障がい児 (者) 通園費補助事業 (241 名)
- ・ ひとり暮らし高齢者交流会 (9 回／参加者延べ 89 名)
- ・ ひとり暮らし運動会 (新型コロナウイルス感染防止のため中止)
- ・ エコキャップ運動 (回収総重量 1,575kg)
- ・ 児童館まつりに参加 (新型コロナウイルス感染防止のため中止)
- ・ 福祉施設交流会 (新型コロナウイルス感染防止のため中止)
- ・ 介護保険事業 (4 事業所)
- ・ 受託事業 (4 事業)
- ・ 社会福祉法人連絡協議会の開催 (1 回／13 名)
- ・ ふれあい・いきいきサロン事業 (39 サロン／対象延べ 8,281 名・協力員延べ 2,421 名)
- ・ 居場所づくり事業 (2 ヶ所／延べ 93 回)
- ・ ちょっくら処へしずなみ活動についての話し合い (12 回)
- ・ 給食サービス事業 (相良地区 18 回／食数延べ 244 食、榛原地区 18 回／食数延べ 49 食)
- ・ おせちセット配布事業 (310 名)
- ・ 歳末慰問金贈呈事業 (29 名)



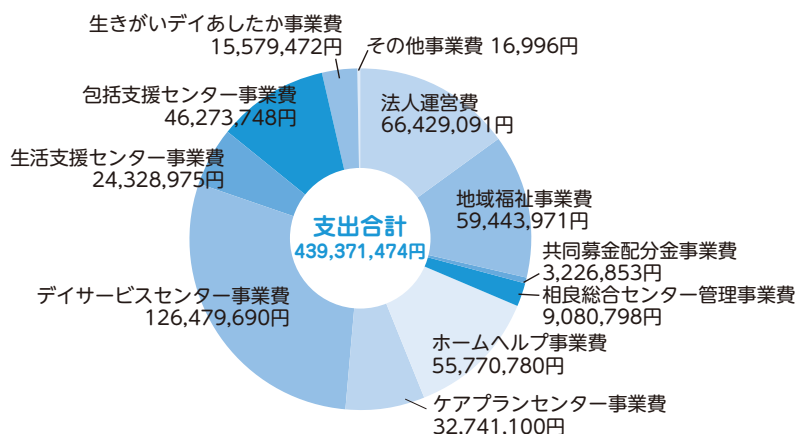
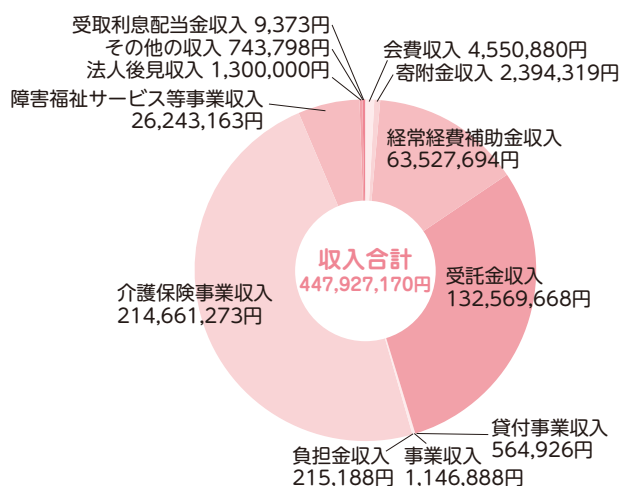
施策2 多様な福祉問題を抱える人に対する支援

- ・ 福祉総合相談 (937 件)
- ・ 心配ごと相談 (毎月第 2、第 4 水曜日)
- ・ 法律相談 (毎月第 1、第 3 水曜日)
- ・ 介護相談
- ・ 地域包括支援事業
- ・ 障害者生活支援事業
- ・ 家計改善支援事業
- ・ 日常生活自立支援事業 (711 回／利用者 37 名)
- ・ 生活困窮者自立相談支援事業 (相談受付件数 92 件／事業申込件数 34 件)
- ・ 支援調整会議の開催 (24 回)
- ・ 県生活福祉資金貸付事業
- ・ 新型コロナウイルス特例貸付事業
- ・ 市福祉資金貸付事業
- ・ 生活困窮者特別支援事業 (79 回／利用者 23 名)

施策3 権利擁護のための体制強化

- ・ 法人成年後見受任事業 (7 件)
- ・ 市民後見人実務者研修の実施
- ・ 専門家 (司法書士・社会福祉士等) との連携強化

令和 3 年度一般会計決算報告





ご寄付 善意のご寄付をいただきありがとうございました。(R4.6.10現在)



●匿名様 20,000円 ●匿名様 おむつ 他



企業のみなさんでボランティア活動!

小糸製作所労働組合榛原支部・静岡支部の皆さんがエコキャップ、古切手、書き損じハガキ等を集めてくださり、小糸製作所労働組合相良支部の皆さんはエコキャップ、相良物産(株)の皆さんは古切手を集めてくださいました!
ボランティア活動を通じて誰かと繋がれることは、とても素敵なことだと思います。
ありがとうございました!



家でもできる活動なので、ぜひ皆さんもボランティア活動してみませんか?

古切手

静岡県ボランティア協会では、使用済み切手を集め、世界中の切手コレクターに購入してもらい、換金した資金を主にタイ東北部に位置するスリン県の象の村の支援のために使っています。
・切手のまわり5ミリ~1センチ程度余白を残して、封筒やハガキの紙ごとハサミで切り取ってください。

エコキャップ

「世界の子どもにワクチンを日本委員会」(70%)及び「緑の募金」(30%)に寄付されます。その他大規模災害等があった場合には、そちらへの寄付が行われています。
・汚れているキャップは、洗って汚れを落としてください。
・キャップに付いているシールは、剥がしてください。

回収場所

相良事務所(い〜ら内)、榛原事務所(老人福祉センター内)



ご協力ありがとうございます。

私たちもこんな活動をしています!という企業さんがありましたら、是非ご紹介ください。
取材にお伺いさせていただきます!

フードドライブへご協力お願いします

8月1日~8月31日の期間で実施します。集まった食料品はフードバンクふじのくにへ送らせていただき、生活困窮者の方々への支援物資として活用させていただきます。

回収している食料

賞味期限が2ヶ月以上ある常温保存ができる未開封のもの

回収できない食料

・賞味期限が記載されていないもの ・アルコール分を含む飲料や食料品
・サプリメント ・介護食品 ・健康食品

喜ばれる食料

・缶詰 ・レトルト食品 ・カップ麺 ・即席ラーメン ・スープ
・即席みそ汁 ・お菓子 ・ふりかけ ・ベビーフード

回収場所

<榛原地区>老人福祉センター内 榛原事務所
<相良地区>相良総合センターい〜ら内 相良事務所



① 相良事務所

〒421-0524 牧之原市須々木140番地
(牧之原市相良総合センターい〜ら内)
☎0548-52-3500 FAX0548-52-5585
E-mail:houjin@makinohara-shakyo.jp

③ 相良デイサービスセンター ☎ 52-5553

④ 地域包括支援センターさがら ☎ 53-1900

⑤ 成年後見サポートセンター ☎ 53-2613

⑥ 生活支援センターつばさ ☎ 53-2610

⑦ 生きがいデイあしたか ☎ 52-5768



② 榛原事務所

〒421-0422 牧之原市静波172番地1
(牧之原市老人福祉センター龍眼荘内)
☎0548-22-5187 FAX0548-24-1166

⑧ 社協陽だまり ☎ 22-4419

⑨ 牧之原市社協ホームヘルプサービス ☎ 23-4165

⑩ 牧之原市社協ケアプランセンター ☎ 22-6520

ホームページ

<https://www.makinohara-shakyo.jp>